

入学式式辞

平成19.4.6

桜が満開となり、春の香りが満ちあふれるこの良き日、ご来賓の皆様・地域の皆様をお迎えして、戸坂中学校 第36回入学式を挙行できますことは大変ありがたく心よりお礼申し上げます。また、保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。今日から、お子さまをお預かりいたします。皆様方のご期待に応えるよう教職員一同、懸命に頑張りたいと存じますので、ご理解・ご支援くださいますようお願い申し上げます。

さて、新入生221名の皆さん入学おめでとうございます。今日から戸坂中学校の1年生です。そして、中学校生活3年間の始まりの日です。この3年間は、心も体も大きく成長する時です。それだけに、一生の中でも特に大切な時期だと思えます。

今朝皆さんは、咲き誇る桜や山々の木々の芽吹き、鶯の声・小鳥のさえずりに迎えられ心を弾ませて登校したものだと思えます。また、この高台からは眼下に太田川を望め、のどかな瀬戸内の島々が目に入ってきます。どれをとっても心和む思いがします。実に自然環境に恵まれた学校です。

学校は楽しいところです。勉強でも、部活動でも、昨日は難しいなあと思ったり感じたりしたことが、今日は分かったり、できたりすることを知る喜びの場です。また、学校は楽しいだけでなく厳しいところです。校則を守ったり苦手な教科でも頑張って勉強したりしなければいけません。友達やクラスや学校全体のことを考え、自分のわがままを我慢する、耐えることを身に付けるところです。楽しく厳しいところだからこそ、自分では気づいていない自分の良さや友達の良さを見つけ、自分自身を鍛え磨くことができるのです。戸坂中学校では、君たちの先輩が思いやりと大きな夢を持って生き生きと活動しています。

そこで、皆さんがこれから3年間中学校生活をより楽しく充実して送るために一つの詩と言葉を贈ります。

ともだち 須永博士

友達を大切に人がいます

友達を傷つける人がいます

あなたはどちらをする人になりますか

生きていてつらいことや
さみしいことがあったとき
一番うれしいのは
友達が優しくしてくれることです
力を貸してくれることです

あなたは絶対友達を大切にする人になって欲しいのです
思いやりと心遣いのできる豊かな心で生活して欲しいと思います。

もう一つは、皆さんもよく知っている「ウサギとカメ」のお話をします。負けるはずのないウサギがなぜカメに負けたのでしょうか。一般的には、得意になって油断したから負けたと言うことです。「継続は力なり」という言葉があるように「あせらず、しかし、休まずにコツコツと」取り組む大切さを教えています。もう一つの負けた原因は、ウサギの目標が間違っていたことだと思えます。

ウサギの目標はカメに勝つことで、カメの目標は頂上にたどり着くことだったからだと思えます。人に勝つことではなく、人と比較することではなく、自分の目標や希望に向かって「自分」を近づけていくことが大切だと教えているとも思えます。

豊かな心を持ち、目標に向かってねばり強く何事にも取り組んで欲しいと願っています。皆さんの活躍を期待しています。

以上をもちまして、新入生の健やかな中学校生活に夢を託し式辞といたします。

平成19年4月6日

広島市立戸坂中学校長
山岡壯吾